

科目名	農業情報処理	単位数	2単位	学科・学年	環境土木 科 3年
使用教科書	農業情報処理	実教出版	副教材等		
学習目標	<p>この科目では、情報処理に必要な知識と技術の習得はもちろん、製図分野で活用されているCADソフトの操作を重点において取り組みます。 基本的な操作を身につけ、建築CAD検定4級レベルの知識と技術を身につけます。</p>				
学習評価	<p>○ 次の四つの観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までを学習のひとまとめり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。</p>				
	①関心・意欲・態度	情報処理に対する関心と意欲を高め、意欲的に学習に取り組める態度や授業展開中の質問に対する応答、また課題に対する取り組みなどから評価します。			
	②思考・判断	情報処理に関わる様々な知識と技術を理解し、課題の内容を満たすにはどのような操作や考え方が必要なのかを各課題の取り組みから評価します。			
	③技能・表現	授業により得た知識や技術が自分のものとして活用でき、自らの力によって様々な工夫を凝らし、適切な答えを導きだす力を、各課題の取り組みから評価します。			
	④知識・理解	授業により得た知識や技術が自分のものとして活用でき、自らの力によって答えを導きだす力を、各ワークシートの取り組みから評価します。			
		評価方法\観点	①	②	③
学習状況観察		◎	○	○	
課題プリント		◎	◎	◎	○
課題成果		○	◎	◎	
テスト			◎	◎	◎
<p>※表中の◎は観点の中でより重視するところです。</p> <p>○担当教員は2名でチームティーチング形式で行う予定です。各操作が中心になりますが、不明な点があれば、担当の教員に聞くことを繰り返すことで、知識と技術を身に付けてください。</p>					
履修上の注意	<p>○授業はパソコン教室で行いますが、みんなが使用する教室ですからマナーをしっかり守って下さい。</p> <p>○分からないところやパソコンの不具合などがあればすぐに担当の先生へ連絡して下さい。</p> <p>○勝手にパソコンの設定を変えないようにして下さい。</p> <p>○座席位置はあらかじめ決めておきますので、勝手に入れ替わらないようにして下さい。</p>				

学期	月	学 習 内 容	時数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 ( 評 価 方 法 )	
1	4	パソコン教室の使用規則	2	パソコン教室は全体で共有するものであるので、使用の際の注意点や規則について確認する。	パソコン教室使用規則を理解し、マナーを守って授業を受ける態度などを理解する。	
		CADソフトの利用	22	CADソフトは「Jw-cad」を使用し、基本的な入力方法を身に付け、簡単な図形や描画の仕方について学習する。同じ図面を何度か使用し、プリントを見ないで一通り線がひけるようになる。	初めて触れる者がほとんどであるので、基本的な部分を完全に理解し、課題プリントの内容がしっかりとできるような知識と技術を身に付ける。	
		1 各種の設定				
		2 線の引き方				
		3 線の消し方				
		4 曲線の引き方				
		5 一括操作の方法				
	6 平面図の描き方					
	2	9	7 寸法線の引き方	26	平面図でも柱と壁の図面が描けるようになる。2種類の図面をそれぞれ描けるようになる。	毎回違った課題図で、できるだけその時間内に仕上げられるようになる。仕上げた図面は正式な図面と照合し、正確な寸法で描かれているか確認する。
		10	8 通り芯線の引き方			
11		9 壁平面図の描き方				
12		10 平面図と壁平面図				
3	1	1 1 壁と窓の描き方	20	平面図と柱と壁の図面、また壁と窓の図面の3種類が規定時間内に描けるようになること。	正確な寸法による作図ができる。規定時間内に作図ができる。建築CAD検定3・4級合格レベルの知識と技術が身につけている。	
	2	1 2 建築CAD検定模擬試験				